

◆2012 年度予算

1. 予算編成についての基本的考え方

2011 年度決算の見込みについては、2012 年 3 月に財団法人神奈川県地域労働文化事業団より 650 万円の寄付がありました関係で大幅に繰越額が増える見込みです。また、2012 年度も同財団から同額の寄付の申し出があります。このことから、2012 年度予算については、経常収益のうち会費収入を大幅に減額し、寄付金を大幅に増額することとしました。経常費用では、調査・研究費を増額させることを基本に、予算を組み替えました。

この結果、当期の経常収益計は 1,942 万 4,000 円、経常費用計 2,578 万 5,000 円で、差し引き 636 万 1,000 円の減額となります。しかし、当期一般正味財産額の期首残高は 700 万 6,200 円が見込まれ、その結果、当期一般正味財産期末残高は、64 万 5,200 円となります。

2011 年度の決算見込み額のうち、経常収益計から寄付金額 650 万円を外すと経常収益合計は、1,932 万 3,000 円となります。経常費用合計 1,935 万円を引くと -27 万円となり、寄付金を除く単年度収支では赤字が見込まれます。収益の安定が求められている現状にあります。

当期の経常収支見込みは、なお不確定な要素もありますので、修正の必要がある場合には、6 月総会にはかります。

2. 経常収益について

経常収益については、1. 会費収入は、正会員、賛助会員あわせて 1,150 万円と昨年に比して 650 万円減額しました。2. 受託研究等事業収入は、昨年の実績をふまえ 10 万円を計上しました。3. 助成金収入は、40 万円計上しました。4. 寄付金は、財団法人神奈川県地域労働文化事業団から 650 万円を見込みました。5. 雑収入は、預金利息です。

経常収益合計では、約 1,924 万円となり、前年度予算額に比して約 69 万円減額となっています。

3. 経常費用について

経常費用については、寄付金の増に伴い、1. 事業費を約 1,670 万円と約 600 万円増額しました。主に調査・研究費の増にあてました。2. 管理費は、昨年度の実績をふまえて計上しました。

経常費用合計では、2,578 万円余で、2011 年度予算に比して約 560 万円増額となりました。